

溪仁会グループ 情報セキュリティ基本方針

溪仁会グループ「医療法人溪仁会、社会福祉法人溪仁会、(株)ソーシャル、医療法人稲生会」(以下、溪仁会グループ)は、患者さん、利用者さんからお預かりした情報資産を事故・災害・犯罪などの脅威から守り、患者さん、利用者さんからならびに社会の信頼に応えるべく、以下の方針に基づき情報セキュリティに取り組みます。

1. 経営者の責任

溪仁会グループは、経営者主導で組織的かつ継続的に情報セキュリティの改善・向上に努めます。

2. 院内、施設内体制の整備

溪仁会グループは、情報セキュリティの維持及び改善のために情報セキュリティ委員会を中心に、情報セキュリティに関する知識や規則を展開する体制を作ります。

3. 職員の取組み

溪仁会グループの職員は、情報セキュリティの必要性を理解し、情報システム管理規程を守るため、必要な知識や技術の習得を行います。

4. 法令及び契約上の要求事項の遵守

溪仁会グループは、情報セキュリティに関わる法令、規制、規範、契約上の義務を遵守するとともに、患者さん、利用者さんの健康を支えます。

5. 違反及び事故への対応

溪仁会グループは、情報セキュリティに関わる法令違反、契約違反及び事故が発生した場合、情報セキュリティ委員会を中心に適切に対処し、再発防止に努めます。

溪仁会グループ最高責任者 成田 吉明